

平成24年度山口県食の安心モニター活動状況の概要（第2回定期報告等）

1 期間

平成24年7月1日～9月30日

2 活動結果

(1) 食品表示等の確認回数

延べ1,406回

(2) 食品表示等を確認した施設の業態別延べ数

業 態	店舗数
デパート	3
スーパー	146
コンビニエンスストア	11
食料品専門店	5
その他	18
計	183

(3) 食品表示及び衛生管理の評価の内訳

評価	食品表示				衛生管理
	農産物	畜産物	水産物	加工品	
A	130	141	125	135	102
B	38	23	36	43	75
C	3	0	0	2	4
D	0	0	0	0	0
計	171	164	161	180	181

評価の内容

表示	A:適正な表示が行われている (100%)	B:概ね適正な表示が行われている (99%～80%)
	C:表示に欠落が目立つ (79%～50%)	D:半分以上に表示が欠落している (50%未満)
衛生	A:良好に保たれている	B:概ね良好に保たれている
	C:不適正な管理が目立つ	D:適切に管理されていない

(4) 疑義通報等

59件

(主な通報の内容)

表示に関すること

- ・加工食品のアレルギー物質及び食品添加物の記載が欠落
- ・農産物、鮮魚の原産地表示が欠落
- ・農産物のラベルとポップの表示が不整合

食品の衛生管理に関すること

- ・「要冷蔵」と表示された商品を常温で陳列
- ・「要冷蔵」、「要冷凍」の商品をロードラインを越えて陳列
- ・傷んだ野菜・果物を販売

3 報告に基づく対応

報告に基づき事実を確認し、管轄の保健所等が必要な指導を行った。